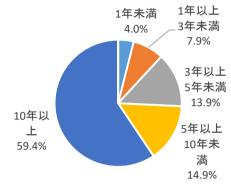
新任訪問看護職員の同行訪問に関するアンケート調査結果

- 1. 調査目的: 訪問看護ステーションにおける新任訪問看護職員(訪問看護未経験者に限る) 同行訪問の現状と課題を明らかにする。
- 2. 調査対象: 愛知県訪問看護ステーション協議会会員 384施設
- 3. 調査期間: 令和4年9月14日(水)~令和4年 9月20日(火)
- 4. 調査方法:メール配信、FAX回答
- 5. 回収率: 26.3% (101/384)

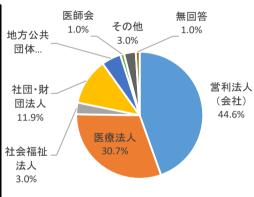
【問1】 貴施設は開設後何年経過していますか

	11下 本と	ᆈᄉ
	件数	割合
1年未満	4	4.0%
1年以上3年未満	8	7.9%
3年以上5年未満	14	13.9%
5年以上10年未満	15	14.9%
10年以上	60	59.4%
無回答	0	0.0%
合計	101	100%



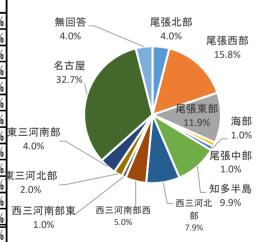
【問2】開設(経営)主体について

	件数	割合
営利法人(会社)	45	44.6%
医療法人	31	30.7%
社会福祉法人	3	3.0%
社団・財団法人	12	11.9%
地方公共団体	5	5.0%
医師会	1	1.0%
日赤・独立行政法人	0	0.0%
特定非営利活動法人	0	0.0%
その他	3	3.0%
無回答	1	1.0%
合計	101	100%



【問3】設置場所(二次医療圏)について

	件数	割合
尾張北部	4	4.0%
尾張西部	16	15.8%
尾張東部	12	11.9%
尾張中部	1	1.0%
海部	1	1.0%
知多半島	10	9.9%
西三河北部	8	7.9%
西三河南部西	5	5.0%
西三河南部東	1	1.0%
東三河北部	2	2.0%
東三河南部	4	4.0%
名古屋	33	32.7%
無回答	4	4.0%
合計	101	100%



【問4】看護職員の配置数について

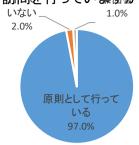
実人数	平均	8.25
	最大	22
	最小	3
常勤換算数	平均	6.45
	最大	16
	最小	2

職員常勤換算数での 規模別

- 戦貝吊到揆昇数での 况候別						
	回答数	%				
2.5~3人未満	6	5.9				
3~5人未満	29	28.7				
5~7.5人未満	29	28.7				
7.5~10人未満	19	18.8				
10人以上	11	10.9				
無回答	7	6.9				
수計	101	100				

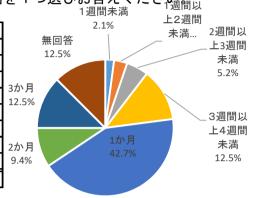
【問5】貴事業所では新任訪問看護職員(訪問看護未経験)の同行訪問を行ってい素面か?

	件数	割合
原則として行っている	98	97.0%
行っていない	2	2.0%
無回答	1	1.0%
合計	101	100%



【問6】問5で「1」と回答した方は、おおよその期間を1つ選びお答えください。

■入職後の同行期間:		
	件数	割合
1週間未満	2	2.1%
1週間以上2週間未満	3	3.1%
2週間以上3週間未満	5	5.2%
3週間以上4週間未満	12	12.5%
1か月	41	42.7%
2か月	9	9.4%
3か月	12	12.5%
無回答	12	12.5%
合計	96	100%
■その他日安	-	



■その他目安

- ・ 一利用者あたり3回(2)
- ・5か月(段階を決めて)
- ・症例により回数を変えている。また、ご本人の自信をみて調整している
- ・スタッフから1人では不安の声がある場合は同行期間延長している
- 利用者様をある程度選出し、同行し評価をして一人同行が可能と判断したら
- ・1か月程度は本人の技術、意識を確認し同行の継続を検討している
- ・一人の利用者に同行を3~4回実施、一人で訪問できるか確認する。常勤かパートにより期間は変わ
- ・不慣れな医療ケアについては習得するまで。初見の利用者には必ず同行する
- 安心されるまで
- ・本人に確認し不安があれば同行する
- ・60時間・同じ利用者3回以上
- ・技術達成度による ・能力を判断しながら期間を設定
- ・ 本人の能力により延長・短縮あり
- 当事者が不安なく一人で訪問ができるようになるまで
- ・利用者のケア内容に合わせて2回~6回程度の同行
- ・常勤・非常勤により2か月程かかる場合がある
- ・本人・同行Ns、利用者の許可があれば期間は定めず
- 利用者の一連のケアが自立して実施できるまで

【問7】同行訪問で指導している内容について

【 <u>问/】问行訪问で拍得している</u> /	7谷に フい		_	
	件数	割合	0%	100%
利用者宅へのアプローチ方法	61	57.0%		
家族・介護の状況	98	91.6%		
利用者の状態と変化に応じたアセスメントと対応	96	89.7%		
個別的ケア	95	88.8%		
個に合わせたコミュニケーション方	94	87.9%		
家族支援	88	82.2%		
リスクマネジメント	67	62.6%		
感染予防	72	67.3%		
訪問看護の制度について	56	52.3%		
訪問の記録方法	83	77.6%		
7 - 10		4 00/		
その他	2	1.9%		
無回答	2	1.9%		
	107		\vdash	
凹合白数	107	100%		

<その他>

- 多職種との連携(カンファレンスも含めて)、主治医への報告等
- ・各主要紙からの説明の仕方、多職種連携の仕方、医療連携、医療的ケア、看護計画の立て方、緊
- すべて
- ・基本的訪問マナーの挨拶、靴・上着の脱着なども
- ・多職種との連携について
- ・担当医やケアマネへの連絡方法やタイミング
- 物品の取り扱い、申し送り内容、電話対応、緊急時連絡方法など
- 関係機関との連携
- 個々の利用者の在宅事情に応じた医療的ケア
- 運転経路等
- ハラスメント対策
- ・7.9はオリエンテーションで施行
- 看取り、多職種連携
- ・ 病棟のケアとは違う点が多いので多岐に指導内容は必要。書籍の紹介

【問8】問5で「2行っていない」と回答した方は、その理由をお答えください。(複数回答可)

			0%	100%
人的余裕がない	0	0.0%		
指導できる人材がいない	0	0.0%		
訪問看護未経験者は雇用していな	1	50.0%		
看護経験が豊富で必要ない	1	50.0%		
その他	0	0.0%		
無回答	1	50.0%		
回答者数	2			

【問9】同行訪問の目的は何だと考えます(複数回答可)

	· 3 / C O · /		/	
	件数	割合	0%	##_
訪問マナーの指導	88	87.1%		
利用者・家族の不安緩和	92	91.1%		
在宅看護知識・技術の確認	94	93.1%		
個別の看護展開	67	66.3%		
安全な医療の提供	85	84.2%		
新任訪問看護師の不安軽減	94	93.1%		
その他	3	3.0%		
無回答	1	1.0%		
回答者数	101			

【問10】愛知県訪問看護職員就労支援事業補助金(同行訪問研修の経費に関わる補助金)を活用したことがあります

	件数	割合
活用したことがある	47	47.0%
活用したことはない	52	52.0%
無効回答	1	1.0%
合計	100	100%



2 活用したことはないと答えられた方はその理由をお答えください

	件数	割合	0%	100%
知らない	30	57.7%		
手続きが煩雑	16	30.8%		
その他	5	9.6%		
無効回答	2	3.8%		
回答者数	52			

【問11】新任訪問看護職員同行支援者の派遣があれば活用しますか無回答

	件数	割合
はい	10	9.9%
いいえ	33	32.7%
わからない	57	56.4%
無回答	1	1.0%
合計	101	100%

